

基本理念 豊かな自然と悠久のロマンあふれる吉野川

21世紀に向けて、吉野川(紀の川)の豊かな自然を大切にしながら、快適でうるおいのある流域づくりを行うため、基本理念を豊かな自然と悠久のロマンあふれる吉野川として、次の4つの視点から川づくりを進めます。

①安全で快適な川づくり

的水安全度を向上させることにより、快適でうるおいのある流域づくりを行います。



②豊かな自然あふれる川づくり

生物を育む自然環境や、優れた自然景観を尊重した川づくりを行います。



③歴史的風土に調和した川づくり

宮福史跡に代表されるロマンに満ちた歴史的風土を河川景観に取り入れ、良好な歴史的景観を伝え活かします。



④魅力あるまちの基軸としての川づくり

歴史、文化、自然との融合を通して、失われつつあるうらおいを回復させ、人々が思い、語らうことにより、地域の調和と連携を育むことができるよう、吉野川を魅力あるまちづくりの基軸として整備します。



●4つの視点からの川づくりを、吉野川の特性に着目し3つのゾーン毎の整備方針に基づき進めていきます。

豊かな自然環境を楽しむゾーン

河道に山がせまり、岩が多く露出しているなど、自然河道のもつ豊かな自然を重視しながら、

対象区間：栄山寺橋～東阿田地先（五條市、大淀町）など、自然景観に優れているこの区間では、景観、自然環境に配慮した整備を行います。

ゾーン毎の整備方針

自然と人がふれあい・遊ぶゾーン

対象区間：堤瀬橋下流～板橋付近（五條市、大淀町、下市町、吉野町）
吉野川が直線的で穏やかな流れとなり、周辺地域では道路・鉄道など交通網が整い、市街化の進んだこの区間の整備にあたっては、親水性に配慮した水辺に近づきやすい整備を行います。

自然・歴史景観を体験するゾーン

対象区間：板橋付近～大淀ダム下流（吉野町、川上村）
吉野の山並みに包まれ、歴史的景観を今も残すこの区間の整備にあたっては、洪水を安全に流下させつつ、自然・歴史景観を活かした整備を行い、吉野川の水辺のロマンを体験できるゾーンとすることを心掛けます。